



北里大学メディカルセンター病院長 就任挨拶

みなさま、2024年7月1日に病院長を拝命いたしました
阿古潤哉と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。
北里大学医学部では循環器内科の責任者を務めておりました。北里大学の循環器で勤務を始める前には自治医科大学附属さいたま医療センターにも在籍していたことがございますので、埼玉はそれ以来ということになります。

さて、当院の基本方針の最初は「地域医療の中核病院として、高度で良質、かつ、安全な医療の提供に努めるとともに、他の医療施設等と連携し地域医療の発展に寄与する。」であります。地域社会に密着した、質の高い医療を提供することがこの病院に与えられた使命であると理解しています。前任の佐藤之俊院長の基本方針を継承し、救急要請に対して少しでも多くの患者を受け入れる体制を拡充することや、高齢化社会に伴う疾病構造の変化に対応することが必要であると考えます。また、院内業務の効率化と必要な医療へのリソース配分により持続可能な病院経営を行うことも重要な課題であると考えます。

さて、ここに赴任して少し感じたことがあります。実は、循環器内科に携わる前には老年病科という科に所属していました。老年病科では地域医療あるいは全人的医療を考える視点を与えていただいたと考えております。自然豊かな中にあるKMCは地域医療、中でも専門性を有しながらも総合診療的な視点を失わず診療を行える環境が整っていると感じております。地域の方に信頼され、地域診療に貢献できる病院を目指していきたいと考えております。皆様のご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



自己紹介:

出身:大阪府豊中市

趣味:音楽鑑賞、映画鑑賞、水泳

好きな食べ物:なんでも食べます。
最近は自分で料理することも。

自己PR:海外、国内含めて旅行が好きです。最近温泉旅行も多くなってきました。



超高性能カメラをお持ちの方へ

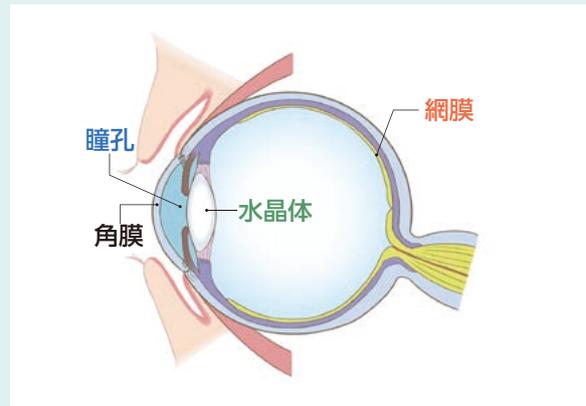
最近では携帯電話にカメラが標準装備なのでカメラを持っていないという人はほとんどいないのではないのでしょうか。デジタルカメラも黎明期から一気に性能が上がりとんでもないことになっていますね。さて、そのカメラの性能を示す指標としてよく「画素」という数字が語られます。ざっくりいうと、数が大きい方がすごいし、値段が高い！国内大手メーカーのデジタル一眼レフを見るとだいたい2500万～4500万画素のものが70、80万円（レンズは別）だそうです。レンズも高いので合計すると100万円は超えてくるわけですね。もちろん産業用のものはもっと高額高性能で数億画素、値段も数千万円は下らないでしょう。

ところで、人間の目の構造は分類上カメラ眼と言われているのはご存知でしょうか。網膜=センサーに対してレンズで収束させた光の像を当てるという仕組みがカメラと同じことからそう分類されています。さてこのカメラ眼は非常に解像度が高いのが特徴です。デジタルカメラの画素換算すると5億画素程度ではないかと言われています。つまり産業用のカメラを超える性能を持っているわけですね。

さて、カメラを趣味にしている方は「そうは言っても写真はレンズが大事」とおっしゃるかと思います。そうですね、いくらカメラの性能が高くてもカメラにレンズをつけてきちんと調整しないとキレイな写真は出力さ

れません。例えば、レンズに傷があったり、曇っていたり、ピントがずれてはいけません。

人間の目でレンズに当たるのは角膜、水晶体と呼ばれる部分です。この2つとカメラ本体（=眼球そのもの）のバランスが悪い状態を遠視・近視と、またレンズが歪んでいる状態を乱視といいます。そしてこの水晶体は人体の一部なので年齢を重ねると濁って来てしまいます。これを白内障といいます。レンズが濁っているので当然映る映像はぼやけたものになってしまうわけです。加齢の一部なので個人差はあるにせよ、残念ながら老いは不可避です。せっかく5億画素のカメラを持っているのにレンズが曇ってはいけませんことこの上なしです。



昨今は白内障は手術による治療が確立しています。最近、若い頃ほどは見えないなと思っている方、せっかくの5億画素の目を最大限に活かして見てはいかがでしょうか。

当院では日帰り、入院（1泊2日）のいずれでも白内障手術を行っております。お気軽にご相談ください。

大竹 祐毅（眼科）



オープンホスピタル 2024

【メディカルセミナー・フューチャードクターセミナー】を開催しました。

今年も大盛況のなか開催された「北里大学メディカルセンターオープンホスピタル」。中学生を対象に、29人の「未来の医者」、30人の「未来の臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー」が参加し、本物の職場を体験できるイベントです。

8月3日に開催された「メディカルセミナー」には薬剤師・栄養士・臨床検査技師、医療ソーシャルワーカーの志望者が参加し、募集開始直後に定員に達してしまうほどの人気のイベントとなりました。

薬剤師体験ではお菓子のたくさん置いてある調剤室の中で、実際の注射器を使って点滴を準備する体験を、血液型判定ではABO式の血液型の仕組みについても学びながら行いました。



調剤体験



血液型検査を体験

管理栄養士の体験では食の大切さについて考え、



超音波検査を体験

栄養相談の体験を、医療ソーシャルワーカーは患者さん本人やご家族の社会的支援を行う仕事について体験しました。超音波検査体験では実際の超音波検査装置

を用いて、身体の中を見てみる体験を行いました。

最後は高田院長補佐よりチーム医療の重要性をお伝え頂き終了となりました。



チーム医療の重要性を学びました

続いて、8月24日には将来医師を志望する中学生が「フューチャードクターセミナー」に参加しました。メディカルセミナー同様、募集もなく定員に達する人気ぶりです。はじめは緊張していた中学生たちも自分たちの手を動かし体験するごとに感動の声や笑顔が見られるようになりました。



整形外科ナビゲーションを体験



AEDを使って心肺蘇生に取り組む

「普段体験できないことができて良かった」というお声をたくさんいただきました。

この体験を活かし、将来医療の仕事につく学生が一人でも多く出ることを期待し、限りない可能性を秘めた若者の夢を育む活動を、今後も継続して実施していきたいと思えます。

齋藤亘（フューチャードクターセミナー統括リーダー）

近隣の先生のご紹介

鴻巣北本内科クリニック

住所：北本市東間 5-64

電話：048-578-4663

院長：石坂 匡則 先生

診療科目：内科、腎臓内科、糖尿病内科

ホームページ：<https://konosu-kitamoto.com/>



院長
石坂 匡則 先生



一言 PR

当院では高血圧症、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病を始め、腎臓疾患、骨粗鬆症、睡眠時無呼吸症候群などの疾患にも幅広く対応します。また、健康診断やワクチン接種なども行って参ります。



ホームページ



LINE



受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30～12:00	○	○	-	○	○	○	-	-
15:00～18:30	○	○	-	○	○	▲	-	-

※ 土曜日午後の診察は14:00～17:00。

※ 受付は診察終了時間の15分前までをお願いします。

北里大学メディカルセンター市民講座

膝・股関節の痛みと治療について

日時：2024年10月26日(土) 13:00～14:30(事前予約不要)

場所：大村記念館 (看護専門学校付属棟、案内看板を掲出します)

講師：武井正一郎 (整形外科)

後援 北本市、桶川市、鴻巣市、
北本・桶川・鴻巣各市老人クラブ連合会

問い合わせ 事務部総務課 (TEL 048-593-1212)



編集後記

今年も連日暑い日が続きましたが、皆様元気で過ごしてでしょうか。今回は防災対策についてお話ししたいと思います。

8月8日に宮城県日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。翌日には埼玉県でも地震があり、南海トラフ地震との関連を心配した方もいらっしゃるのではないでしょうか。恥ずかしながら防災対策をいつかやろうと先延ばしにしていた私も流石に本気で取り組まなくてはならない局面に差し掛かってきました(汗)皆様は防災対策はもうお済みでしょうか。対策済みの方は再度見直しを、まだの方は早めの対策を一緒に進めていきましょう!(藤)



百合樹のバックナンバーは、
当院ホームページから閲覧可能です
▶ <https://www.kitasato-u.ac.jp/>



百合樹 [ゆりのき] 第60号

発行日：2024年10月1日

発行責任者：病院長 阿古潤哉

発行者：北里大学メディカルセンター 広報委員会
埼玉県北本市荒井 6-100

TEL:(048) 593-1212 (代)

印刷：関東図書株式会社